

# よしみ 議会だより

2007

第111号

吉見町議会

11月1日発行

編集

議会だより編集委員会

比企郡吉見町下細谷411

TEL 0493(54)1511



町民体育祭

## 9月定例議会

### 12月定例会

11月30日(金)

から開催される予定です

- 平成18年度決算認定される … P 2～3
- 一般質問に7人登壇 … P 4～7
- 人事・議案審議結果 … P 8
- 常任委員会報告 … P 9
- 一部事務組合報告 … P 10
- 閉会中の事務調査報告 … P 11

この議会だよりは古紙率100%の再生紙を使用しています。

## 9月定例議会

# 平成18年度決算認定される

9月定例会は、9月4日から21日まで18日間の会期で開催されました。今定例会では、平成18年度の各会計決算認定をはじめ、平成19年度一般会計補正予算など22議案をそれぞれ原案のとおり可決認定いたしました。

### 一般会計決算は

歳入	61億5,010万2,770円
歳出	58億8,659万3,926円

### 国民健康保険特別会計

歳入	19億 328万3,802円
歳出	18億3,339万1,159円

### 百穴管理特別会計

歳入	2,547万5,798円
歳出	1,820万 595円

### 老人保健特別会計

歳入	13億4,236万6,113円
歳出	12億9,254万2,564円

### 下水道事業特別会計

歳入	4億8,859万8,940円
歳出	4億5,544万3,161円

### 農業集落排水事業特別会計

歳入	5億 303万6,240円
歳出	4億9,444万 127円

### 介護保険特別会計

歳入	8億7,083万7,463円
歳出	8億2,620万4,939円

### 水道事業会計

・収益的収入及び支出

歳入	6億6,139万1,162円
歳出	5億6,918万 540円

・資本的収入及び支出

歳入	1億2,987万1,500円
歳出	2億4,457万5,469円

\*収入不足については、損益勘定留保資金などにより補填しました。

### 最近5年間の歳入歳出の推移

(単位 千円)

年度	歳入	歳出
14年度	7,281,547	6,869,571
15年度	8,633,015	9,127,019
16年度	9,594,974	9,293,096
17年度	6,371,842	5,955,433
18年度	6,150,102	5,886,593

### 最近5年間の町税・地方交付税・補助金の推移

(単位 千円)

年度	町税	地方交付税	国・県補助金
14年度	2,519,311	1,914,582	714,870
15年度	2,508,531	1,677,352	994,767
16年度	2,435,599	1,351,543	1,530,318
17年度	2,546,918	1,339,091	629,333
18年度	2,499,451	1,135,996	464,343

### だれでも請願できます

請願は憲法で保障されたあなたの権利です。男女、年齢、職業、住所、その他の制限はありません。

町の事務に関することで意見、要望がある方は次の要領で遠慮なく提出してください。

- 1 請願には紹介議員が必要です。
- 2 紹介議員は、必ず表紙に署名押印をしてください。

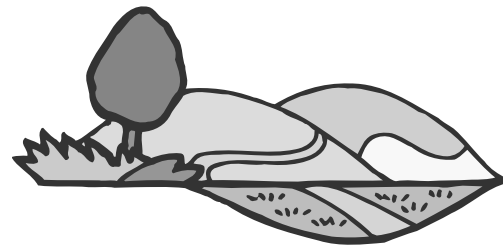
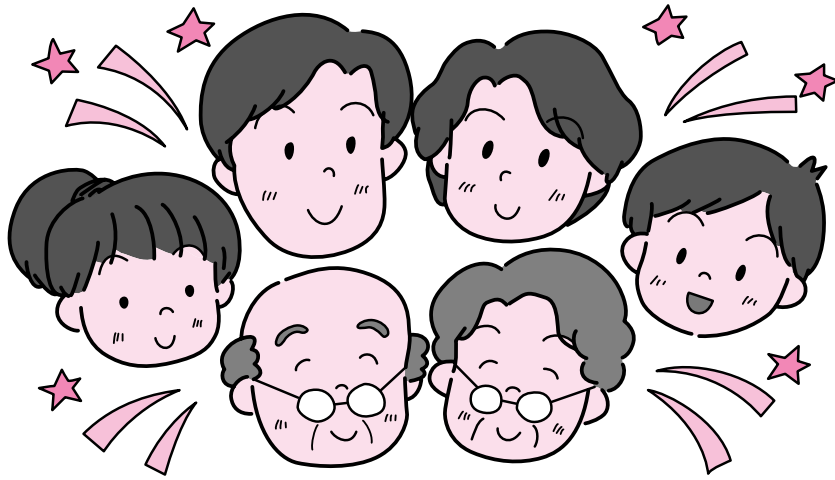
- 3 件名及び要旨を記載してください。
- 4 提出年月日、住所、氏名（法人及び団体は、その事務所の所在地名称及び代表者の氏名）を記載し押印してください。
- 5 道路、河川、下水道など場所に関するものは、案内図か略図を必ずつけてください。

※なお、わからないことがありましたら、役場内議会事務局にお問い合わせください。

# 町政に対する 一般質問

そこが聞きたい

こうしてほしい



## 行政・機構改革・農政に関して

公明党 長島 茂 議員

**問** 行政改革・機構改革を行い新組織がスタートしたが、これらの評価と検証はどの様になされて来たか。

**答** 第三次行政改革大綱集中改革プランの推進を図り実施状況を推進体制に基づき検証し進めています。評価において、一部問題点も見受けられる。今後改善を検討致したい。

**問** 町民サービスは図られたか。数値化は。具体例としては何が有るか。

**答** 図書館の開館時間の延長、町民会館のサポーター体制の充実など多くの成果を得ています。数値化については取りまとめているところです。

**問** 目的とその効果を上げる最大の要因は何であると思われるか。

**答** 目的は町民福祉の向上です。その為の要因として職員の意識が重要であると考えられます。

**問** 事業の中で、横見川を始めとした用水路の管理はどうかされているか。

**答** 吉見領を始め各改良区で適正に管理しています。横見川の堆積土等は除去の方向で対応を検討したい。

**問** 農業従事者の意見、要望等の実態把握は十分なされているか。

**答** 従事者の高齢化による問題等把握に努めていますが、今後も補助の有り方を含め、更なる把握に努めてまいります。

**問** 従事者の高齢化対応と支援の具体策は。

**答** 地域の担い手や集落営農の作業受託などにより労力の軽減を図っています。また、農協とも連携し様々な意見集約に努め努力を致したい。



## 青少年の健全育成と環境整備

尾崎 豊 議員

**問** 青少年の健全育成という事が良く言われますが、吉見町の将来に取りましても大切な取り組みだと考えます。現状では、児童の体力低下が問題になっています。遊びや、スポーツ活動の減少して行く中での、体力向上対策として家庭、地域、学校の役割についての考えは。

**答** 体力が全ての活動の源であり、人間の発達成長の基礎的要素である。学校の役割も大きいですが、家庭、地域の役割も重要である。学校、家庭、地域と連携をはかり、取り組んで行く。

**問** 吉見町には、スポーツを楽しむ環境としてスポーツ少年団があります。これまでも、数多くの素晴らしい選手も育てていますが、近年団員数は減少傾向にあります。もっと多くの子供達がスポーツを楽しむ環境を作ると言う事に関しては。

**答** 青少年の健全育成の観点からもスポーツ少年団の活動は重要な施策であります。活動については、指導者、保護者に感謝しているが、教育委員



会としても、今後とも団員数の増加につながる様な方策を積極的に進めて行く。

**問** 吉見町の環境整備については多方面に渡ると考えますが、埋蔵物の保存、歴史ある農機具等の保存、展示について力が入れられています。現状での絵画、書道、彫刻等の展示施設が少ない状況です。常設展示場所の確保についてどうですか。

**答** 当面は、文化祭等を発表の場として考えているが、常設展示については町民会館等既存の施設の中で、展示可能な場所を検討して行く。

## 水田及び道路の冠水対策について

荻野 勇 議員

**問** 久保田惣下田町・南沖田周辺では台風や大雨時には長時間続く水田の湛水や道路の冠水被害が発生する。放射線道路脇の水路の改修を。

**答** 当該地区は湛水防除事業の流域面積に含まれ一部の農地は受益地になっている。この事業は吉見排水機場の建設と台山排水路の下銀谷橋から大工町までの約1.7kmを整備する計画であり、全体計画の4台のポンプが設置され毎秒21tの排水能力を持つ機場となり、流域の湛水被害は最小限にとどめる事ができる。

**問** 放射線道路脇の水路は都市下水主要幹線排水路であり改修が必要では。

**答** 当該水路は公共下水道の中央雨水幹線として位置づけられ、延長約2.7kmの水路であります。改修事業計画が予定されており、今後中央市街化区域の区画整理事業、湛水防除事業による排水機場の整備等総合的に検討していきたい。

**問** 中央市街化区域内の農用地の評価方法と評価額の算出方法は。

**答** 固定資産評価基準に基づき地価公示価格、地価調査価格等を活用し評価している。道路に接しない、間口奥行きが標準的でない土地は、評価基準比準表を適用し一筆ごとに補正をおこない算出している。

**問** 中央市街化区域内の農地については課税標準額が一律だが、評価額と同率での補正はできないか。

**答** 現在の課税標準額は本来の水準より低い状況にあります。課税標準額の算定負担調整率等は地方税法上で規定されており、補正につきましては対応できない状況にあります。



### 公共施設へのAED設置について

公明党 安孫子和子 議員

**問** 県では昨年9月以降、心肺停止状態の6人の方がAED使用で命を救われている。町民の生命を守るため、早期に広範囲に設置すべきである。設置計画、講習会受講者の現状と推進及びAEDを組み合わせた自動販売機設置で経費削減、広範囲への設置が可能と思うが町の考えは。

**答** 設置計画については財政状況をふまえ、各小学校、来場者の多い町民会館、ふれあい広場等に、できるだけ早い時期に設置できるよう検討します。講習会については小中学校教職員、PTA、町職員及び体育協会加盟団体やスポーツ少年団の代表者等が受講しており、今後も使える人を増やす取り組みをして参ります。AED付きの自動販売機については町での設置の可能性、又自動販売機に限らず、地元企業のスポンサーを募る等の方法についても可能性を調査研究して参ります。

**問** 行政の透明性の確保と情報の共有を図るため、難解な予算書を中学生にもわかるものにし、希

望者に提供している町もあるが町の考えは。

**答** 町では当初予算、決算についてわかりやすく工夫しながら広報で知らせており、二重配布になるので、現段階では考えておりません。

**問** 町における温暖化対策の考えと実践及び環境家計簿や緑のカーテン推進等の取り組みに対する考えは。

**答** 町では様々な取り組みをしているが、町として対応できるものについては積極的に推進して参ります。環境家計簿等は身近な温暖化防止の良い事例として今後参考になりたい。



### 火災、災害について・町道及び道路設置物管理について

神田 隆 議員

**問** 町内では、住宅火災死亡事故が発生しています。事故を減少させるためには、対策及び計画があるのか、又消防法第9条2の改正によります、一般住宅火災警報器の設置義務化に伴い、1人暮らしの高齢者家庭、障害者家庭の方々に火災警報器無料設置のお考えは、無いのでしょうか。

**答** 対策、計画は、比企広域消防の予防対策等に連携し、火災予防に努めて行きたい。1人暮らしの老人の世帯を見ながら検討して行きたい。

**問** 災害時の家族等の安否確認又高齢者や障害者の方々の救出方法は、どのように考えているのか。

**答** 民生委員さんにお申し1人暮らしの高齢者家庭の調査等を考えて行きたい。災害時地域住民の方々と協力し、お互いに助け合い、災害に対処して行きたい。

**問** 火災災害者に支援のお考えは。

**答** プレハブを貸し出し、お見舞金10万円以内を支給しています。その他の物は、町としては、考えていない。

**問** 道路設置物の安全は、どのように管理されているのかお伺いします。

**答** 職員により道路パトロールを行い、地元区長さん、交通安全対策委員さん、交通安全母の会の皆様の御協力で点検等を行い、不具合個所の修繕を行い、安全に努めたい。

**問** 広域農道の道路強度は、現状に耐えられるか、又安全に農作業が行うことができるのか、お伺いします。

**答** 確かに農道目的で作られた道路です。現状では、産業道路と認識しています。安全対策は、農道保全対策事業制度などを利用していききたい。



### 黒岩横穴墓群の管理について

宮崎 雄一 議員

**問** 黒岩横穴墓群（通称十六穴）は現在雑草等が繁茂し、荒れるがままになっているが、保全・管理は。

**答** 町では「黒岩横穴墓群」を含む八丁湖一帯を、公園区域として保全に努めて来ましたが、今後においても町の宝として後世に継承すべく、適正な管理整備に努めてまいります。

**問** 八丁湖周辺の開析谷「百穴谷・首切り谷・地獄谷・茶臼谷・神代谷」埋没している発掘調査等は。

**答** 現状のまま保存保護し、良好な状態で遺跡を将来へ残すことが大切であるとも考えられます。

**問** 農業の担い手後継者不足で深刻な局面を迎えている。高齢化と専業農家が減少している。特に苺の生産は十年以内に崩壊するのではと危惧されているが。

**答** 町の担い手育成総合支援協議会を拠点に、農業関係機関とも連携を図りながら確立に努めて



まいります。

**問** 中央土地区画整理事業について昭和45年に市街化区域に編入されて以来37年が経過しているが、未だ合意に至らず暗礁に乗り上げている。現在町が抱える最も重大な問題と思うが、町の今後の考えは。

**答** 昭和45年に役場を中心とする58haが住居系の市街化に編入され、以後整備方針を地元住民に説明、地権者による「まちづくり協議会」を立ち上げ、住民代表者と町の協働による「まちづくり構想図（案）」を開示し、次のステップに進むためにも早期の合意形成をめざし努力してまいります。

長が班長を通じて特定の候補者の配布物の依頼をする」という事である。これは公職選挙法の「地位利用の禁止」に抵触している。今後くり返されることがないように、選挙の時期には全世帯に向けた回覧で啓発をお願いしたい。

**答** 選挙管理委員会の方に諮りながら協議を検討させて頂きたい。

— その他、子育て支援の問題として「インフルエンザの予防接種に公費負担で助成を」についても質問を行いました。

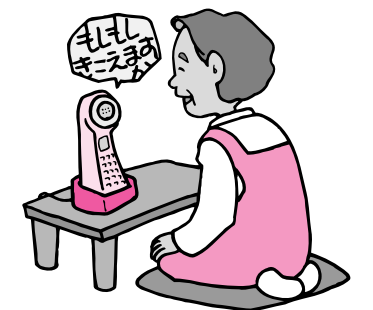
### 緊急通報システムの対象者の拡大を！ 公正な選挙について

日本共産党 杉田しのぶ 議員

**問** 町では1人暮らしの高齢者の方を対象とした福祉制度として緊急通報システム事業（急病等により緊急に援助を必要とする場合にシステムを通じて消防本部に通報され救助活動が行われる。）を行っている。お年よりの皆さんが安心して日々の生活が送れるように、町にある制度を大いに活用して頂きたいと思うが、現在、1人暮らしに限定されている対象者を見直して、対象者の拡大を行うことについて町の見解を伺う。

**答** 国の将来推計人口でも、年々吉見町の高齢化率が上昇していくと推計されている。今後、高齢化の進んだ夫婦世帯や、家族が仕事で日中のみ高齢者世帯となるご家庭も増えてくるのが想定される。今後の運用方法については調査、研究をして対応してまいります。

**問** 今年は統一地方選挙から、参議院選挙、県知事選挙と5ヶ月間の間に3回の選挙が行われた。国・県レベルの選挙の際に毎回問題となるのが「区



人事

公平委員会委員の選任同意

公平委員会委員に岡野一男氏を選任同意いたしました。昭和9年11月6日生 吉見町大字下細谷140番地



公平委員会委員に矢嶋義一氏を選任同意いたしました。昭和22年11月18日生 吉見町大字松崎472番地



教育委員会委員の任命同意

教育委員会委員に小川征夫氏を任命同意いたしました。昭和19年10月15日生 吉見町大字一ツ木140番地



教育委員会委員(再任)に小野川秀雄氏を任命同意いたしました。昭和12年12月25日生 吉見町大字大串1275番地



議案審議結果

町長提出議案

議案番号	件名	審議結果
議案第40号	吉見町企業等誘致に関する条例	原案可決
議案第41号	平成19年度吉見町一般会計補正予算《第2号》について	原案可決
議案第42号	平成19年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第43号	平成19年度吉見町百穴管理特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第44号	平成19年度吉見町老人保健特別会計補正予算《第1号》について	原案可決
議案第45号	平成19年度吉見町下水道事業特別会計補正予算《第2号》について	原案可決
議案第46号	平成19年度吉見町農業集落排水事業特別会計補正予算《第2号》について	原案可決
議案第47号	平成19年度吉見町介護保険特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第48号	平成19年度吉見町水道事業会計補正予算《第2号》について	原案可決
議案第49号	平成18年度吉見町一般会計決算認定について	認定
議案第50号	平成18年度国民健康保険特別会計決算認定について	認定
議案第51号	平成18年度吉見町百穴管理特別会計決算認定について	認定
議案第52号	平成18年度吉見町老人保健特別会計決算認定について	認定
議案第53号	平成18年度吉見町下水道事業特別会計決算認定について	認定
議案第54号	平成18年度吉見町農業集落排水事業特別会計決算認定について	認定
議案第55号	平成8年度吉見町介護保険特別会計決算認定について	認定
議案第56号	平成18年度吉見町水道事業会計決算認定について	認定
議案第57号	公平委員会委員の選任同意について	同意
議案第58号	公平委員会委員の選任同意について	同意
議案第59号	教育委員会委員の任命同意について	同意
議案第60号	教育委員会委員の任命同意について	同意
議案第61号	平成19年度吉見町一般会計補正予算(第3号)について	原案可決

常任委員会報告

総務建設常任委員会

長島 茂委員長

本委員会に付託された平成18年度一般会計決算のうち関連する議会費、総務費(戸籍住民基本台帳費除く)、衛生費(健康推進課所管除く)、労務費、農林水産業費、商工費、土木費、消防費、災害復旧費、公債費諸支出金及び予備費、特別会計の百穴管理、下水道事業、農業集落排水事業、水道事業会計の決算認定について、9月11日、12日、13日及び14日の4日間慎重審議いたしました。平成18年度吉見町一般会計は歳入総額61億5,010万2,770円、歳出総額58億8,659万3,926円で、歳出総額は前年度対比1.2%減です。主な減額要因は、吉見浄水場外周道路整備事業等の完了です。

委員会では主に次の様な質疑・要望がなされました。「行政バスの使用範囲、状況及び経費は」適正に行っていると思われるが、行政バスの効率的活用と適正な管理運営に努めてもらいたい。

人事評価制度等様々な機会を活用して育成を図り、持てる能力を最大限発揮できる配置に努め町民負担に努めてもらいたい。

消防機材や水利は十分か、生命財産を守る上で大変重要、計画的に消防水利の整備の推進を致すこと。

今後の公債費の増加が懸念される。健全財政に努めるように。

道の駅の駐車場修繕は補正で対応したが、大規模修繕は補正でなく当初予算で計上すべきである。

悪質滞納者には断固とした処置をとり全庁職員一丸で税収確保に努めること。

ごみ収集運搬業務委託契約は慎重に執行され内容の見直しを含めて削減に徹してほしい。

生活道路の整備が全体に遅れてる。最優先で要請対応してもらいたい。進まぬ中央市街化区域整備について一定の方向を示すべきではないか。

下水道事業の認可区域の早期完了と併せ町民の意見を集約し全体計画に反映させ取組んで頂きたい。

集落排水めだかの郷は新方式であり、管理には十分注視し事に対応してもらいたい。水道事業は生活に直結した事業、より一層の安全・安心・安定の健全運営に努めて頂きたい。

以上のような経過を踏まえ、本委員会に付託された議案は賛成多数をもって原案のとおり認定すべきものと決した次第であります。

教育福祉常任委員会

安孫子和子委員長

本委員会に付託された平成18年度吉見町一般会計決算のうち、関連する総務費(戸籍住民基本台帳費)、民生費、衛生費(農政環境課所管分を除く)、教育費について、並びに特別会計の国民健康保険、老人保健及び介護保険決算について、9月11日から14日の4日間慎重審議いたしましたので、報告いたします。

主な質疑の中から、福祉町民課関係では戸籍システム及び住民基本台帳システムを同一業者に統一することで経費削減について、初期設定に多額の費用がかかることから、移行の是非を含め検討すること。住基カードの普及促進及び成年後見制度の周知を要望いたしました。

子育て支援課関係では、保育園の正規職員の増員及び統合を含めた詳細計画の早期着手を要望しました。

健康推進課所管の悠友館では多くの方に趣味や生きがいを持っていただくため各種教室を開催しており、自主的に独立したグループができる等大きな成果をあげています。

教育総務課の大きな事業としては南小学校の屋内運動場の増改築工事であります。中学生海外派遣事業は国際交流の貴重な体験であるので、極力続けるよう要望いたしました。又、JET\*の成果については、中学校の授業、小学校訪問、研修会や公民館事業での英会話指導等において国際理解の輪を広げています。

生涯学習課関係では19の施設を管理運営していますが、いずれの施設も経費削減に努めつつ、町民会館の自主事業、貸館事業又は「フレサよしみミュージックフェスタ」等のように芸術文化等の振興に努め、スポーツ団体への助成をとおりスポーツの振興に努めています。

国民健康保険特別会計決算では、税の公平性を保つため、又国民皆保険制度維持のためにも、納税相談の更なる充実を要望いたしました。

老人保健特別会計決算では平成20年度開始される後期高齢者医療制度に移行後の特別会計について及び医療給付費について。

介護保険特別会計決算では地域支援事業の体操教室等の事業評価を今後行なっていきます。又介護認定や保険料等について活発な質疑と適正な答弁がありました。

以上のような経過をふまえ、委員全員の賛成により原案のとおり認定すべきものと決した次第であります。

\*JETとは語学指導等を行う外国青年招致事業

# 一部事務組合報告

平成19年  
第2回 **比企広域市町村圏組合議会定例会**  
宮 善雄 議員

8 〇 平成19年 8 月30日  
〇 t 東松山市役所議場

吉見町議会から小宮議長・宮 善雄の2名が出席をいたしました。

議長より開議の宣告の後、議席の指定が、新たに組合議員になりました鳩山町議会選出の小峰孝雄議員・小鷹理夫議員の二名の議席の指定がなされ、自己紹介が行われました。会議録署名議員の指名の後、会期については8月30日、1日限りと決定をいたしました。次に常任委員会委員の選任が議長より指名で行われました。

諸般の報告、次に管理者及び教育長行政報告がおこなわれ、次に管理者提出議案の報告及び上程がなされ、管理者提出議案の説明が行われました。

上程されました議案は、議案第17号平成19年度消防特別会計補正予算(第1号)・議案第18号平成18年度一般会計歳入歳出決算・議案第19号平成18年度消防特別会計歳入歳出決算・議案第20号平成18年度比企ふるさと市町村圏基金特別会計歳入歳出決算・議案第21号平成18年度斎場及び霊きゅう自動車事業特別会計歳入歳出決算・議案第22号平成18年度介護認定及び障害程度区分審査会特別会計歳入歳出決算以上の6議案です。議案第18号から議案第22号につきましては、清水義也監査委員より監査報告がなされました。

議案について慎重審議の結果、原案のとおり可決されました。

**北本地区衛生組合議会定例会**  
宮 雄一 議員

8 〇 平成19年 7 月25日  
〇 t 北本地区衛生組合議場

吉見町議会から、杉田しのぶ議員、安孫子和子議員、宮 雄一の3名が出席致しました。

開議の宣告後、管理者行政報告がなされその中で、組合職員が酒気帯び運転で自損事故を起こした不祥事について管理者より心から深くお詫びする旨の報告があり、処分については懲戒処分等の指針に照らし、正副管理者4人が審議委員となって適切な処分をしたとの事。組合職員に綱紀肅正通知を発し、再発防止に努めて行くとの報告がありました。

上程されました議案は5件です。

議案第8号 監査委員の選任について

議案第9号 北本地区衛生組合職員定数条例の一部改正について

議案第10号 証人等の実施弁償に関する一部改正について

議案第11号 平成18年度北本地区衛生組合歳入歳出決算の認定について。歳入決算額5億2,703万9,151円、歳出決算額5億1,005万288円、差引額1,698万8,863円は19年度への繰越金

議案第12号 平成19年度北本地区衛生組合歳入歳出補正予算(第1号)について

各議案とも慎重審議の結果いずれの議案も原案の通り可決されました。

以上で平成19年度第2回定例会の報告とさせていただきます。

# 閉会中の所管事務調査

**総務建設常任委員会**  
長島 茂 委員長

当委員会では7月31日、公有財産の管理状況について、(仮)新市野川橋周辺整備について、吉見排水機場視察の所管事務調査を行いました。

●財産台帳に登録する手続で面積の大きな土地や緊急性を要する場合は土地開発公社から買戻し、それ以外は町が直接地権者から買収し、移転登記終了後、登録を行っています。

●建物全ての数は143棟です。

●普通財産としての山林は長谷緑地、前山団地南側で、原野は台山排水排水路南側です。

●公園は普通財産の山林としてではなく行政財産として登録されております。

●市街化区域内の公有財産の扱いは将来面整備がなされる際には必要となる土地ですので貸出は考えますが売却の考えはありません。

●財産台帳を適正に管理するには全部の土地について測量等を行う必要があるが、費用面もあり、整備計画を精査して行ってまいります。

●土地開発基金残高は約1千7百万で、条例で上限額は2千万円です。

●台帳補正は3年ごとに、17年度の委託先は公共地研(株)にて52万5千円で実施しました。

●公有財産の実勢価格としての評価について現状必要ないと考えております。とのことだが、大切な財産であり適正な管理の上からも実勢価格を把握することは必要と考える。検討を要望しました。

仮称新市野川橋関連工事は橋脚、橋台各1基、アンダーパス1箇所の完成、道路部分の地盤改良工事中との概略説明を受けました。

●東松山市側の道路計画は将来は立体交差だが暫定期間は平面交差となります。客土については県と調整を図りながら、吉見町の残土受入を引続き対応を致したい。

これについて県土整備事務所に町に堆積している公共残土についてぜひ積極的に受入れて欲しいと要望しました。

●吉見排水機場の排水能力は毎秒21トンで20年に一度の大雨が3日間連続降雨を想定しています。

●排水機場北側に3千2百㎡の遊水地ができます。

●操作盤の遠隔操作はパソコン画面監視カメラで、水位、ごみ等確認し迅速に行っています。

以上、現地確認等併せて調査しましたので報告いたします。

**教育福祉常任委員会**  
安孫子和子 委員長

当委員会は8月2日、所管する施設の現状把握のため所管事務調査を行いましたので、ご報告いたします。

●子育て支援課の所管では北下砂保育園、前河内保育園及び学童保育所(いちごクラブ)を視察。2箇所の保育園を見た結果、園舎の耐久性に不安を感じたため、建て替えに向け資金計画や候補地の選定、保育内容等計画性を持って、早急に取り組むよう要望。又、遊具に関しては専門業者による定期点検、プールの安全性確保には早急な対応を要望いたしました。学童保育所(いちごクラブ)は木の温もりのある建物で、子供達が安心して過ごせる施設ができました。

●教育総務課所管では南小学校校舎及び体育館、西小学校体育館、北小学校体育館を視察。南小学校校舎の雨漏りについては早急な防水改修工事を要望。西小、北小の体育館は経年により老朽化しているが、今後30年から40年後に、又一斉に建て替え時期を考えれば改修の時期をずらす等、計画性を持つべき。又財政面を考えれば補強、リフォーム等での対応も一つの選択肢との意見があり、改修、補修については健全財政を考えた上で、中長期的な実施計画を策定していくとの答弁でした。

●生涯学習課所管では東公民館、埋蔵文化財センター、中央公民館(民具の展示)を視察。東公民館では駐車場に防犯灯が無いので、夜間利用者の便を図るため、センサーライト等の設置を要望。埋蔵文化財センターでは介助者のいない車椅子利用者でもトイレ利用に不便をきたさないように。又、来館者が入館しやすいよう土足入館等について検討するよう要望いたしました。

●健康推進課所管では悠友館、保健センターを視察。悠友館では今年度から休館日を変更したことで、各地区公民館で開催している出前教室を月4回から月12回へと増やすことができ、月曜日に各種事業ができるようになり、サービスが向上しています。保健センターでは法制度変更や見直しに対する対応やエアコン等の設備の老朽化が直面する課題で、設備修繕等には万全を期すよう要望。最後に福祉会館内の機械浴の設備及び子育て支援室を視察し、更なる活用が図られるよう要望いたしました。

以上、教育福祉常任委員会の所管事務調査報告といたします。

町議会を傍聴してみませんか



次の議会は  
12月定例会が  
開催される予定です。

X`~M\qxÊ^qÄ¿Á†p  
SðMù~dXi^M{  
¢ £ °¢

# 議 会 日 誌

H19.6/19	東松山鴻巣線整備期成同盟会総会
19	吉見町浄水場地元対策推進協議会総会
23	第27回吉見町農業青年会議所通常総会
24	第41回比企郡民体育大会 (6人制バレーボール 吉見会場)
25	第25回町民ゴルフ大会反省会
28	議会だより編集委員会(第1回)
29	平成19年度吉見町コミュニティづくり推進協議会総会
7/4	集落営農 西吉見南部麦作組合設立総会
4	平成19年度都幾川・市野川水系改修促進期成同盟会通常総会
4	仮称新市野川橋建設促進協議会第9回総会
10	議会だより編集委員会(第2回)
17	議会だより編集委員会(第3回)
23	平成19年度主要地方道鴻巣川島線整備促進期成同盟会総会
26	荒川上流改修促進期成同盟会総会
28	吉見町商工会会長受章祝賀会
28	ひばりヶ丘自治会「夏祭り」

7/31	総務建設常任委員会(閉会中の所管事務調査)
8/1	大里比企広域農道整備事業推進協議会第36回通常総会
2	教育福祉常任委員会(閉会中の所管事務調査)
2・3	比企郡町村議長会行政視察研修
3	北本市議会会派行政視察来庁「巡回バス事業について」
4	第13回吉見町総合防災訓練
5	湖畔団地 夏祭り
7・8	退職議員意見交換会
12	「道の駅いちごの里よしみ 第3回盆踊り大会」
21	第12回比企郡町村対抗ゴルフ大会表彰式
22	比企広域市町村圏組合市町村選出議員代表者会議
24	「荒川上流改修期成同盟会」国への要望活動
25	たつみ平 夏祭り
28	第29回吉見老連ゲートボール大会
28	議会運営委員会
30	平成19年度第3回比企広域市町村圏組合議会定例会

## 県町村議会議員研修

10月19日、熊谷市文化創造館「さくらめいと」において「地域活性化の方策・町づくりについて」農政ジャーナリスト(元NHK解説委員)加倉井弘氏を迎え研修をいたしました。

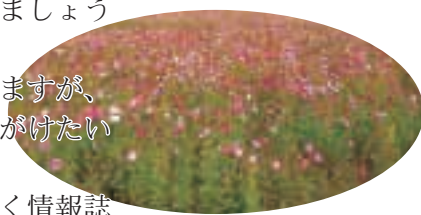
### 編集後記

記録的な猛暑も過ぎ去り、コスモスの花が色あざやかに咲き秋風が心地よい季節となりました。

この夏の猛暑も、地球温暖化の影響でありましょうか。

北極海の氷も年々減少してるといわれていますが、私たち一人ひとりが自然や環境を守ろうと心がけたいものです。

これからも、議会に対する理解を深めて頂く情報誌として町民の皆様身近に感じてもらい、ご愛読いただける議会だよりの編集に取り組んでまいります。



議会だより編集委員会  
 委員長 小柳 幸一郎  
 副委員長 柳谷 泉  
 委員 小宮 榮  
 委員 内野 正美  
 委員 荻野 勇  
 委員 尾崎 豊